平成26年旭市議会第4回定例会会議録

議事日程（第5号）

平成26年12月17日（水曜日）午前10時開議

- 第 1 常任委員長報告
- 第 2 質疑、討論、採決
- 第 3 事務報告
- 第 4 閉 会

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 常任委員長報告
- 日程第 2 質疑、討論、採決
- 追加日程第1 発議案上程
- 追加日程第2 提案理由の説明
- 追加日程第3 質疑、討論、採決
- 日程第 3 事務報告
- 追加日程 議長辞職の件
- 追加日程 議長選挙の件
- 追加日程 副議長辞職の件
- 追加日程 副議長選挙の件
- 追加日程 議長報告事項の件
- 日程第 4 閉 会

出席議員（21名）

1 番	林 晴 道	2 番	高 橋 秀 典
3 番	米 本 弥一郎	5 番	宮 内 保
6 番	磯 本 繁	7 番	飯 嶋 正 利
8 番	宮 澤 芳 雄	9 番	太 田 將 範
10 番	伊 藤 保	11 番	島 田 和 雄

12番 平野忠作
14番 林七巳
16番 景山岩三郎
18番 木内欽市
20番 林俊介
22番 林正一郎

13番 伊藤房代
15番 向後悦世
17番 滑川公英
19番 佐久間茂樹
21番 高橋利彦

欠席議員（1名）

4番 有田恵子

説明のため出席した者

市長	明智忠直	副市長	加瀬寿一
教育長	埜田哲雄	病院事業者 管理改革 行政推進課長	吉田象二
秘書広報課長	飯島茂	企画政策課長	加瀬正彦
総務課長	堀江通洋	税務課長	伊藤浩
財政課長	林清明	環境課長	佐藤一則
市民生活課長	伊藤正男	健康管理課長	浪川昭
保険年金課長	渡邊満	子育て 支援課長	野口國男
社会福祉課長	加瀬恭史	商工観光課長	山口訓子
高齢者 福祉課長	石毛健一	建設課長	堀江隆夫
農水産課長	高木寛幸	下水道課長	大久保孝治
都市整備課長	林利夫	消防長	石毛隆
会計管理者	赤松正	病院事務部長	佐藤清和
水道課長	鈴木邦博	庶務課長	飯塚正志
病院経理課長	土師学	生涯学習課長	横山秀喜
学校教育課長	石見孝男	監査委員 事務局長	佐久間隆
体育振興課長	石嶋幸衛		田杭平三
農業委員会 事務局長	岩井正和		

事務局職員出席者

事務局長 伊藤恒男

事務局次長 高安一範

開議 午前10時 0分

○議長（高橋利彦） おはようございます。

ただいまの出席議員は21名、議会は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

○議長（高橋利彦） 議案第1号から議案第8号までと議案第12号の9議案を一括議題といたします。

各常任委員会に付託いたしました議案等の審査結果は、お手元に配付のとおりであります。配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋利彦） 配布漏れないものと認めます。

◎日程第1 常任委員長報告

○議長（高橋利彦） 日程第1、常任委員長報告。

これより、各常任委員会に付託いたしました議案審査の経過と結果について、各委員長の報告を求めます。

初めに、建設経済常任委員会委員長、飯嶋正利議員、ご登壇願います。

（建設経済常任委員長 飯嶋正利 登壇）

○建設経済常任委員長（飯嶋正利） 建設経済常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る12月4日の本会議において、本委員会に付託されました議案第1号、平成26年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての1議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る12月11日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より副市長ほか関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、議案第1号の主な質疑2点とその答弁の内容を申し上げます。

1点目として、水田農業構造改革推進事業について、主食用米での取り組みが155ヘクタール、多収性専用品種の取り組みが55ヘクタールとのことだが、それぞれの収穫量はどのくらいかとの質疑では、主食用米品種が930トンで1万5,500俵、多収性専用品種が396トン、6,600俵となっているとの答弁がありました。

2点目として、家畜伝染病予防事業補助金について、流行性下痢（PED）関連に使用するとのことだが、その具体的な内容はどの質疑では、予防用として、逆性石けん製剤18リットル入りを50個、車両のタイヤ用消毒マット6セットを購入する予定であるとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第1号は全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成26年12月17日、建設経済常任委員長、飯嶋正利。

○議長（高橋利彦） 建設経済常任委員長の報告は終わりました。

続いて、文教福祉委員会委員長、林七巳議員、ご登壇願います。

（文教福祉常任委員長 林 七巳 登壇）

○文教福祉常任委員長（林 七巳） 文教福祉常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る12月4日の本会議において、本委員会に付託されました議案第1号、平成26年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項について、議案第6号、旭市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、議案第8号、旭市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定についての3議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る12月12日午前10時より、議会委員会室において、議案等説明のため執行部より教育長ほか関係課長の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

初めに、議案第1号の主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

地域生活支援事業について、それぞれの事業の利用者数と日中一時支援事業の利用時間はどのくらいかとの質疑では、移動支援事業の利用者数は月平均48.3人、日中一時支援事業の利用者数は月平均41人、利用時間は月平均201時間となっており、利用者数、利用時間とも増加しているとの答弁がありました。

次に、議案第8号の主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

分娩について、特別なリスク管理や特別な新生児処置の件数はどのくらいかとの質疑では、本年4月から10月までの分娩件数は652件で、そのうち特別なリスク管理が58件、特別な新生児処置が133件となっているとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、3議案とも全員賛成で、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成26年12月17日、文教福祉常任委員長、林七巳。

○議長（高橋利彦） 文教福祉常任委員長の報告は終わりました。

続いて、総務常任委員会委員長、向後悦世議員、ご登壇願います。

（総務常任委員長 向後悦世 登壇）

○総務常任委員長（向後悦世） 総務常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る12月4日の本会議において、本委員会に付託されました議案第1号、平成26年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項について、議案第2号、旭市議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第3号、旭市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第4号、旭市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第5号、旭市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について、議案第7号、旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第12号、専決処分の承認についての7議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る12月15日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より副市長ほか関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、議案第7号の審査内容について、主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

市営住宅について、今回、5戸を廃止し、解体撤去することだが、その費用はどのくらいか、また解体した後の跡地はどのようになるのかとの質疑では、解体費用は528万円を見込んでいる。跡地については、まだ住宅が残っているので、ある程度まとまった空き地ができれば売却を考えているとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第2号、議案第3号、議案第4号は賛成多数で、そのほかの議案については全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成26年12月17日、総務常任委員長、向後悦世。

○議長（高橋利彦） 総務常任委員長の報告は終わりました。

以上で付託議案に対する各委員長の報告は終わりました。

◎日程第2 質疑、討論、採決

○議長（高橋利彦） 日程第2、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

ただいまの各委員長の報告に対し、一括して質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋利彦） 質疑なしと認めます。

これより一括して討論に入ります。

討論の通告はありません。討論なしと認めます。

これより議案第1号議案から議案第8号までと議案第12号の9議案について採決いたします。

議案第1号、平成26年度旭市一般会計補正予算の議決について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

議案第2号、旭市議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

議案第3号、旭市特別食の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

議案第4号、旭市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

議案第5号、旭市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

議案第6号、旭市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第6号は原案のとおり可決されました。

議案第7号、旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第7号は原案のとおり可決されました。

議案第8号、旭市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第8号は原案のとおり可決されました。

議案第12号、専決処分の承認について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（高橋利彦） 全員賛成。

よって、議案第12号は承認することに決しました。

ここで、しばらく休憩いたします。

休憩 午前10時17分

再開 午前10時23分

○議長（高橋利彦） 休憩前に引き続き会議を開きます。

本日、発議案が提出されました。

提出されました発議案は、発議第1号、米価下落に対する緊急対策を求める意見書の提出についての1発議案であります。

配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋利彦） 配付漏れないものと認めます。

ただいま発議案に伴う日程の追加について、議会運営委員会を開催していただきました。

その結果につきまして、議会運営委員長の報告を求めます。

委員長、景山岩三郎議員、ご登壇願います。

（議会運営委員長 景山岩三郎 登壇）

○議会運営委員長（景山岩三郎） ただいま議会運営委員会を開きまして、発議案の提出に伴う追加日程について協議をいたしましたので、その内容について、私よりご報告申し上げます。

本日提出されました発議案は、発議第1号、米価下落に対する緊急対策を求める意見書の提出についての1発議案であります。

それでは、議事日程の協議結果について申し上げます。

お手元に配付してあります平成26年旭市議会第4回定例会議事日程（その3）、本日12月17日水曜日をご覧いただきたいと思いますが、この後、追加日程第1、発議案上程。追加日程第2、提案理由の説明。追加日程第3、質疑、討論、採決。

以上のおりでございます。

よろしく願いいたします。

○議長（高橋利彦） 議会運営委員長の報告は終わりました。

おはかりいたします。発議第1号の1発議案を本日の日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(高橋利彦) ご異議なしと認めます。

よって、本発議案を本日の日程に追加し、直ちに議題とすることに決しました。

◎追加日程第1 発議案上程

○議長(高橋利彦) 追加日程第1、発議案上程。

発議第1号の1発議案を上程いたします。

発議第1号 米価下落に対する緊急対策を求める意見書の提出について

◎追加日程第2 提案理由の説明

○議長(高橋利彦) 追加日程第2、提案理由の説明。

提案理由の説明を求めます。

発議第1号について、飯嶋正利議員、ご登壇願います。

(7番 飯嶋正利 登壇)

○7番(飯嶋正利) それでは、発議第1号、米価下落に対する緊急対策を求める意見書の提出についての提案理由を申し上げます。

本発議案については、意見書を朗読して提案理由の説明に代えさせていただきます。

米価下落に対する緊急対策を求める意見書。

旭市の基幹産業である農業の生産額は県内でもトップクラスであり、首都圏の食料供給基地として、重要な役割を果たしております。

近年、輸入農産物の増加等を背景に農産物価格は低迷し、農家自身においても、担い手の高齢化、後継者不足といった問題を抱えており、農業経営は厳しさをましています。

農林水産省の試算では、米1俵当たりの平均生産費が、約1万6,000円とされていますが、今年産の生産者米価は、前年比で約3,500円安という想定外の下落になっています。旭市の

水田面積は、およそ3,700haで、約12億円の減収が見込まれます。

このことは、地域経済にも深刻な打撃を与え、地域の衰退につながりかねず、農業経営の安定なくして地域経済と市の発展はありません。

この事態を放置すれば、稲作農家の営農意欲減退を招き、大幅な米価下落に対する緊急対策を施さなければ、来年以降の米生産断念が懸念されます。

農家と地域経済を守り、国民に安全な食料を今後も安定して供給されるよう政府関係機関があらゆる対策を講じるよう強く願うものです。

よって、以下の事項を早急に実施されるよう求めます。

大幅な米価下落対策のために、政府備蓄米を途上国への支援にあてたり、古い備蓄米は主食用外に処理して、政府備蓄米の買い入れを進めるなど、過剰米処理のために緊急対策をとり、米価回復の諸対策を取ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書の提出先でございますが、内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、経済再生担当・経済財政政策担当大臣、経済産業大臣、農林水産大臣宛てでございます。

皆様のご賛同をお願い申し上げます。提案理由といたします。よろしく願いいたします。

○議長（高橋利彦） 提案理由の説明は終わりました。

◎追加日程第3 質疑、討論、採決

○議長（高橋利彦） 追加日程第3、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

発議第1号の1発議案を議題といたします。

発議第1号について質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋利彦） 質疑なしと認めます。

これより発議第1号について討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋利彦） 討論なしと認めます。

これより発議第1号について採決いたします。

発議第1号、米価下落に対する緊急対策を求める意見書の提出について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(高橋利彦) 全員賛成。

よって、発議第1号は原案のとおり可決されました。

◎日程第3 事務報告

○議長(高橋利彦) 日程第3、事務報告。

事務報告を求めます。

総務課長、登壇してください。

(総務課長 堀江通洋 登壇)

○総務課長(堀江通洋) それでは、篤志寄附を受納いたしましたので、ご報告いたします。

1つ、旭市内沿岸小・中学校6校の児童・生徒に対し、千葉ロッテマリーンズ成瀬善久様より、5月11日から9月6日にかけてQVCマリンフィールドへ計6回の招待をいただきました。

1つ、金350万円を小川美枝子様より、9月24日受納いたしました。

1つ、金250万円を有限会社ブライトピック千葉様より、9月29日受納いたしました。

1つ、金12万1,000円を旭中央病院リハビリテーション科AC-junction2014様より、10月7日受納いたしました。

1つ、豚肉257.4キログラムを農事組合法人千葉スワイン様より、11月13日受納いたしました。

1つ、DVDプレイヤー5台、メガホン1台、冷水機1台を旭市ゴルフ協会様より、11月25日受納いたしました。

1つ、保育用品一式を干潟ライオンズクラブ様より、11月27日受納いたしました。

1つ、金16万2,000円を2014ぬくもりコンサート実行委員会様より、12月3日受納いたしました。

1つ、金14万円をホテル日航成田様より、12月10日受納いたしました。

以上で事務報告を終わります。

○議長（高橋利彦） 事務報告は終わりました。

ここで、しばらく自席で休憩いたします。

休憩 午前10時35分

再開 午前10時38分

○副議長（平野忠作） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎追加日程 議長辞職の件

○副議長（平野忠作） 議長の都合により、議長に代わって議事の進行を努めますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ただいま、高橋利彦議長より議長の辞職願が提出されました。

おはかりいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（平野忠作） ご異議なしと認めます。

よって、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

事務局長に辞職願を代読させます。

（事務局長 伊藤恒男 登壇）

○事務局長（伊藤恒男） それでは、辞職願を代読いたします。

辞職願。

このたび、一身上の都合により市議会議長を辞職したいので、許可されるよう願います。

平成26年12月17日 旭市議会議長 高橋利彦。

旭市議会副議長様。

以上でございます。

○副議長（平野忠作） おはかりいたします。高橋利彦議員の議長の辞職を許可することに賛

成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○副議長(平野忠作) 全員賛成。

よって、高橋利彦議員の議長の辞職を許可することに決しました。

ここで、しばらくお待ちください。

(21番 高橋利彦 入場)

○副議長(平野忠作) ここで、長い間、お骨折りをいただきました前議長、高橋利彦議員よりご挨拶をお願いいたします。

ご登壇願います。

(21番 高橋利彦 登壇)

○21番(高橋利彦) 退任に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

改選後初めての臨時議会におきまして、議員の皆さん方のご推挙をいただきまして議長という重責を担わせていただきました。そしてこの1年、皆さん方のご協力をいただきまして議会運営に当たってまいりましたが、皆さん方には、多々、意に沿わないことがあったことをお許しいただきたいと思えます。

これからは一議員として、市政発展のために努力していく覚悟でございますので、皆さん方にはさらなるご厚情を賜りたいと思えます。

また、市長をはじめ執行部の皆さん方には、任期中、大変ご協力をいただきまして、議長職を大過なく過ごすことができましたことを改めて心から、この場をおかりして厚く御礼申し上げます。

簡単でございますが、退任に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。(拍手)

◎追加日程 議長選挙の件

○副議長(平野忠作) 高橋利彦議員の議長辞職により、議長が欠員となりました。

おはかりいたします。この際、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○副議長（平野忠作） ご異議なしと認めます。

よって、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行うことに決しました。

これより選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は投票によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（平野忠作） ご異議なしと認めます。

よって、議長の選挙は投票と決しました。

準備のため、そのまましばらくお待ちください。

（事務局員、投票の準備をする）

○副議長（平野忠作） 議場を閉鎖いたします。

（議場閉鎖）

○副議長（平野忠作） ただいまの出席議員は21名であります。

これより投票用紙を配布いたします。

（投票用紙配布）

○副議長（平野忠作） 投票用紙の配布漏れはありますか。

（「なし」の声あり）

○副議長（平野忠作） 配布漏れないものと認めます。

投票箱を点検いたします。

（投票箱点検）

○副議長（平野忠作） 異状ないものと認めます。

投票は単記無記名であります。

点呼に応じて前へお進みいただき、投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票願います。

投票用紙には、名字と名前を正確に記載願います。なお、名字と名前を正確に記載したもののみを有効といたします。また、名字と名前を正確に記載していないもの、白票、名字のみ、名前のみ投票は無効といたしますので、ご了解願います。

投票を開始いたします。

点呼を命じます。

（点呼に応じ投票）

○副議長（平野忠作） 投票漏れはありますか。

（「なし」の声あり）

○副議長（平野忠作） 投票漏れないものと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の指名をいたします。

11番、島田和雄議員、13番、伊藤房代議員、以上の2議員を指名いたします。

島田和雄議員、伊藤房代議員は、立会人席へご着席願います。

（立会人、立会人席へ着席）

（開 票）

○副議長（平野忠作） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 21票

有効投票 19票

無効投票 2票です。

有効投票のうち 景山岩三郎議員 19票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は5票であります。

よって、景山岩三郎議員が旭市議会議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました景山岩三郎議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、当選を告知いたします。

立会人の方はご苦勞さまでした。自席へお戻り願います。

（立会人、自席へ着席）

○副議長（平野忠作） 議場の閉鎖を解きます。

（議場開鎖）

○副議長（平野忠作） ただいま議長に当選されました景山岩三郎議員より就任のご挨拶がございます。

ご登壇願います。

（16番 景山岩三郎 登壇）

○16番（景山岩三郎） ただいま議員の皆様のご推挙により、議長につくことができました。

誠にありがとうございます。

間もなく合併後10年を迎える節目の年に議長に就任したという光栄をいただきまして、身に余る思いでございます。

旭市も震災から3年9か月を迎えようとしていますが、いまだ復興半ばでございます。旭市民の安心と安全、そして豊かな暮らしのため、市執行部と力を合わせ、微力ではありますが、邁進の努力をいたします。ひとつよろしくどうぞお願いいたします。

そして、議員の皆様のすばらしいお知恵をおかりいたしまして、旭議会のさらなる成長を望みたいと思いますので、ひとつよろしくどうぞお願いいたします。

皆様、ありがとうございました。（拍手）

○副議長（平野忠作） ここで、議長を交代いたします。

議長、景山岩三郎議員、議長席にご着席願います。

（副議長 平野忠作 議長席退席）

（議長 景山岩三郎 議長席着席）

○議長（景山岩三郎） 議長を交代いたしました。

ここで、しばらく自席で休憩いたします。

休憩 午前11時 3分

再開 午前11時 5分

○議長（景山岩三郎） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎追加日程 副議長辞職の件

○議長（景山岩三郎） ただいま、平野忠作副議長より副議長の辞職願が提出されました。

おはかりいたします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（景山岩三郎） ご異議なしと認めます。

よって、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

事務局長に辞職願を代読させます。

(事務局長 伊藤恒男 登壇)

○事務局長(伊藤恒男) 辞職願。

このたび、一身上の都合により市議会副議長を辞職したいので、許可されるよう願います。

平成26年12月17日 旭市議会副議長 平野忠作。

旭市議会議長様。

以上でございます。

○議長(景山岩三郎) おはかりいたします。平野忠作議員の副議長の辞職を許可することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(景山岩三郎) 全員賛成。

よって、平野忠作議員の副議長の辞職を許可することに決しました。

ここで、しばらくお待ちください。

(12番 平野忠作 入場)

○議長(景山岩三郎) ここで、長い間、お骨折りをいただきました前副議長、平野忠作議員よりご挨拶をお願いいたします。

ご登壇願います。

(12番 平野忠作 登壇)

○12番(平野忠作) 私、平野忠作、この1年間、高橋利彦議長のもとで、旭市政発展のため、また旭市発展のために、微力ながら努めてまいりました。これからは一議員として、旭市発展のために、市政発展のために、これからももっともっと尽くしていきたいと思っておりますので、本当に議員の皆様方には、1年間ありがとうございました。(拍手)

◎追加日程 副議長選挙の件

○議長(景山岩三郎) 平野忠作議員の副議長辞職により、副議長が欠員となりました。

おはかりいたします。この際、副議長選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（景山岩三郎） ご異議なしと認めます。

よって、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行うことに決しました。

これより選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は投票によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（景山岩三郎） ご異議なしと認めます。

よって、副議長の選挙は投票と決しました。

準備のため、そのまましばらくお待ちください。

（事務局員、投票の準備をする）

○議長（景山岩三郎） 議場を閉鎖いたします。

（議場閉鎖）

○議長（景山岩三郎） ただいまの出席議員は21名であります。

これより投票用紙を配布いたします。

（投票用紙配布）

○議長（景山岩三郎） 投票用紙の配布漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（景山岩三郎） 配布漏れないものと認めます。

投票箱を点検いたします。

（投票箱点検）

○議長（景山岩三郎） 異状ないものと認めます。

投票は単記無記名であります。

点呼に応じて前へお進みいただき、投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票願います。

投票用紙には、名字と名前を正確に記載願います。なお、名字と名前を正確に記載したもののみを有効といたします。また、名字と名前を正確に記載していないもの、白票、名字のみ、名前だけの投票は無効といたしますので、ご了解願います。

投票を開始いたします。

点呼を命じます。

（点呼に応じ投票）

○議長（景山岩三郎） 投票漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（景山岩三郎） 投票漏れないものと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の指名をいたします。

12番、平野忠作議員、14番、林七巳議員、以上の2議員を指名いたします。

平野忠作議員、林七巳議員は、立会人席へご着席願います。

（立会人、立会人席へ着席）

（開 票）

○議長（景山岩三郎） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 21票

有効投票 19票

無効投票 2票です。

有効投票のうち 伊藤房代議員 19票

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は5票であります。

よって、伊藤房代議員が旭市議会副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました伊藤房代議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、当選を告知いたします。

立会人の方はご苦勞さまでした。自席へお戻り願います。

（立会人、自席へ着席）

○議長（景山岩三郎） 議場の閉鎖を解きます。

（議場開鎖）

○議長（景山岩三郎） ただいま副議長に当選されました伊藤房代議員より就任のご挨拶がございます。

ご登壇願います。

（13番 伊藤房代 登壇）

○13番（伊藤房代） 一言ご挨拶を申し上げます。

ただいまは、議員の皆様方のご推挙によりまして副議長に就任をさせていただきました伊

藤房代でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。心より感謝を申し上げます。

微力ではございますが、一生懸命、精進してまいります。景山議長に呼吸を合わせ、任期中は議会運営がスムーズにいきますよう努力してまいります。どうぞ議員の皆様、今まで以上、より一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう心からお願ひを申し上げまして、就任の挨拶といたします。

ありがとうございました。（拍手）

○議長（景山岩三郎） ここで、しばらく休憩いたします。

休憩 午前11時26分

再開 午前11時55分

○議長（景山岩三郎） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎議長報告事項の件

○議長（景山岩三郎） おはかりいたします。議長報告事項を本日の日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（景山岩三郎） ご異議なしと認めます。

よって、議長報告事項の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

議長報告事項を申し上げます。

ただいま議会運営委員が欠員となりましたので、旭市議会委員会条例第8条の規定により、議長指名により選任いたしましたので、報告いたします。

議会運営委員に島田和雄議員。

以上のとおりであります。

また、議会運営委員会において正副委員長の互選が行われましたので、その当選結果につきまして報告いたします。

議会運営委員会委員長に伊藤保議員、議会運営委員会副委員長に飯嶋正利議員。

以上のとおりでございます。

以上で議長報告事項を終わります。

○議長（景山岩三郎） 以上をもちまして、本定例会に提出されました議案等の審議は全部終了いたしました。

これにて平成26年旭市議会第4回定例会を閉会いたします。

長期間にわたり大変ご苦労さまでございました。

閉会 午前11時56分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

旭市議会 議長 景山 岩三郎

前議長 高橋 利彦

前副議長 平野 忠作

議員 島田 和雄